

令和7年度進行管理 戦略点検シート

◎基本政策 3 活力と魅力あふれるまちの創造

主要課題	No. 30	中小企業の企業力向上
------	--------	------------

● 4年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●

● 4年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●

4年後の 目指す姿	SDGsの達成に向けた取組、DXやGXへの対応、多様な人材の確保など、区内中小企業の経営基盤が強化されるとともに、生産性を高める取組が推進され、持続可能な企業活動が活発に行われている。さらに、多様な創業が促進され、産業の新陳代謝が進み、区内産業が活性化している。
計画期間 の方向性	○中小企業の経営基盤強化・生産性向上 中小企業をとりまく経済状況を踏まえ、企業活動を支える資金繰りの支援や経営相談等の実効性のある支援を推進するとともに、SDGsやSociety5.0、DX、GXの視点を踏まえた中小企業の取組を促進することにより、区内中小企業の企業力の向上と中長期を見通した持続可能な区内産業の振興を図ります。 ○多様な創業の促進 区内における創業に関する状況や新たなニーズを把握し、多様な創業を総合的に支援するとともに、創業の機運醸成に関する取組を推進し、区内の産業振興や地域経済の活性化を図ります。

事業費（令和6年度） 上段：実績 下段：当初予算

1 どのような事業で何をしたか（実績）	戦略シートの課題の解決手段として紐づけた計画事業について、「何をしたか」「何がどうなったか」を記しています。
----------------------------	--

1 どのような事業で何をしたか（実績）	戦略シートの課題の解決手段として紐づけた計画事業について、「何をしたか」「何がどうなったか」を記しています。
----------------------------	--

事業番号	事業名称	所管課	事業の持つ役割							事業費(千円)
117	中小企業支援事業	経済課	経営の安定や生産性の向上など、中小企業の経営基盤の強化を図る。							357,174千円 (491,017千円)
	主な取組実績		単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	
	① 経営相談件数		件	2,107	1,987	1,154				
	② 融資あっせん件数		件	939	818	493				
	③ 各種認証取得費等補助及び知的財産権取得費補助の件数		件	23	28	37				
	④ 持続可能性向上支援事業補助（省エネ設備・生産性向上設備）の件数		件	43	—	59				
	R5(2023)	令和5年度は、④「持続可能性向上支援事業補助（省エネ設備・生産性向上設備）」の代わりに、補助率及び予定件数を拡充した「現下の経済変動に対応するための設備投資支援補助金」を実施し、788件の実績がありました。								
118	中小企業人材確保支援事業	経済課	就職を希望する若年者等と企業をつなぎ、求職者の就労と企業の人材確保を支援する。							27,870千円 (29,705千円)
	主な取組実績		単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	
	① 就職面接会への参加人数		人	225	130	138				
	② マッチング支援により就職した人数		人	64	45	46				
	③ 中小企業人材強化支援事業補助及びリカレント教育課程等受講料助成の件数		件	8	20	11				
119	創業支援事業	経済課	区内での多様な創業を支援するとともに、創業の普及啓発を推進する。							17,536千円 (30,465千円)
	主な取組実績		単位	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	
	① 創業支援事業の利用者数		人	131	133	123				
	② チャレンジショップ支援件数		件	8	9	5				
	③ 創業機運醸成プロジェクト（創業入門サロン）の参加者数		人	15	57	44				

●特記事項（実績の補足）

6 年度実績 スタートアップ支援件数：3 件 スタートアップ交流会（若手経営者交流会）の参加者数：56人

2 社会ではどのような動きがあったか (社会環境等の変化)		人口の増減や、国や都の動きなど、主要課題の背景に関して「何があったか」「今後予想される」等の社会の変化を捉えています。
チェック	チェック項目	
無	主要課題に関連する法改正があった（今後、法改正がある）	
有	主要課題に影響を及ぼす変化等があった（今後、変化等の可能性がある）	
エネルギー価格や原材料費の高騰は、依然として中小企業の大きな負担となっています。大企業、中堅企業と比較して相対的に価格転嫁力が弱い中小企業においては、コスト増に対応するための生産性向上や業務効率化が求められています。また、アメリカ合衆国の通商政策による関税リスク等の影響が見通しにくい状況にあり、中小企業にとって不透明な経営環境が続くことが予想されます。 雇用については、回復傾向が維持されており、今後もこの傾向は続いていくことが想定されます。一方で、中小企業の手不足感はさらに強くなっており、事業の再構築や拡大にあたり、人材の確保や育成が避けては通れない経営課題となっています。		

3 成果や課題は何か（点検・分析）	1と2に基づき、計画期間の方向性ごとに「課題解決にどのような成果があったか」「成果が出ない要因は何か」「新たな課題が生じてないか」などを点検・分析します。
-------------------	---

○中小企業の経営基盤強化・生産性向上
中小企業の更なる企業力向上を図るため、令和6年度においては、持続可能性向上支援補助、各種認証取得費等補助、知的財産権取得費補助の補助件数を拡充して実施しました。また、イノベーション創出支援事業について、新製品・新技術の開発に併せて知的財産権の取得を行った場合に、出願に係る経費を補助対象経費に加えるなど、様々な補助メニューにより企業力向上に向けた取組を支援し、経営基盤の強化を図りました。同時に、事業承継の課題を抱える中小企業への支援の取組により、企業存続による地域経済の活性化を図る必要があります。 また、就職面接会等の人材確保の支援に加えて、企業の事業活動の拡大や区民の職業能力の向上につながる助成事業及び普及啓発セミナーを実施しました。 中小企業における喫緊の課題は、物価高騰への対策及び持続的な賃上げを実現するための価格転嫁であり、引き続き賃金と物価の好循環を促進するためにも、中小企業を取り巻く社会情勢、経済状況の変化を踏まえながら、中長期的な経営力向上に向けた設備投資による生産性向上等の取組及び人材確保等の支援を行う必要があります。

○多様な創業の促進
創業者やこれから創業を考えている方に向けて、チャレンジショップ支援事業や創業支援セミナー等を実施することにより、多様な創業を総合的に支援するとともに、創業の機運醸成を図りました。また、区内スタートアップを対象とした支援事業等を実施することで、区内における多様な創業を促進しました。引き続き、創業支援に関する新たなニーズの把握に努めるとともに、区内スタートアップ創出に向けて、区内大学等の関係機関との連携や支援策を検討していく必要があります。

●区内事業所数の推移

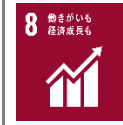
年度	従業員数 (人)	事業所数 (所)
平成24	213,491	14,110
26	216,954	14,165
28	206,165	13,018
令和3年	212,735	13,761

資料：経営センサス調査

●創業支援事業の利用者数等の推移

年度	創業支援事業の利用者数 (人)	創業者数 (人)
令和2	139	36
3	132	41
4	131	44
5	133	43
6年度	123	41

資料：経済課事業概要

【SDGsの視点】	
8 働きがいも経済成長も 	地域の多様な人材と企業とのマッチング支援等により、求職者にとって働きがいのある職場への就労を支援するとともに、企業における多様な人材の確保・活用を促進しました。 創業支援事業の継続的な実施やスタートアップ支援事業等により、区内における多様な創業を促進するとともに創業機運の醸成を図りました。
9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	持続可能性向上支援補助（生産性向上設備）を実施し、企業の設備投資を通じた経営基盤の強化を支援しました。 イノベーション創出支援事業補助金を実施し、大学発ベンチャー企業その他中小企業の新製品や新技術の開発の取組を支援し、企業の技術力向上及び経営基盤の強化を促進しました。
13 気候変動に具体的な対策を 	持続可能性向上支援補助（省エネ設備）を実施し、企業における省エネ設備等導入の積極的な支援を行いました。

4 今後どのように進めていくか（展開）

3を踏まえ、「何の対応が必要か」「何をどのようにしていくか」など、今後の戦略としての進め方を記しています。

区内中小企業がエネルギー価格や原材料費の高騰等の厳しい経営環境を乗り越えることができるよう、SDGs、DX、GX、価格転嫁等の経済課題を踏まえた中小企業向けセミナーを開催するとともに、生産性向上に向けた設備投資や、企業における知的財産権の保護及び事業承継の取組に対する支援を展開することにより、企業の経営基盤を強化し、中長期を見通した持続可能な区内産業の振興を図ります。

就職面接会やマッチング支援事業等、雇用情勢に応じた人材確保支援を実施するとともに、リスクリング・リカレントに係る支援事業を実施することにより、区内中小企業の事業活動の拡大や区民の職業能力の向上を図ります。

チャレンジショップ支援事業や創業支援事業等により、多様な創業を総合的に支援し、併せて創業機運の醸成を促進していきます。また、スタートアップ向けの支援事業や交流会を実施するとともに、新たなニーズの把握に努め、大学等の関係機関との連携や支援策を引き続き検討していきます。